

純粹理性批判〈2〉



[純粹理性批判〈2〉 下载链接1](#)

著者:イマヌエル カント

出版者:光文社

出版时间:2010-5-11

装帧:文庫

isbn:9784334752040

人間の認識を成り立たせる二つの能力、感性と知性。1巻では感性について考察した

。2巻では知性を分析する。認識のために知性はどう働き、知性が用いる純粋な概念であるカテゴリーはどのように導きだされ、根拠づけされるのか。「形而上学の秘密全体を解くかぎ」の解明に取り組む。

作者介绍:

中山 元（なかやま げん、1949年 -）は、日本の哲学者、翻訳家。

東京都生まれ。東京大学教養学部教養学科中退。インターネットの哲学サイト「ポリゴス」を主宰。多くの哲学書を翻訳している。

著書:

『フーコー入門』ちくま新書 1996

『思考の用語辞典』筑摩書房 2000／ちくま学芸文庫 2007

『書くためのデジタル技法』二木麻里共著 ちくま新書 2001

『新しい戦争?9・11テロ事件と思想』冬弓舎 2002（ポリゴス・ブックレット 1）

『〈ぼく〉と世界をつなぐ哲学』ちくま新書 2004

『はじめて読むフーコー』洋泉社新書y 2004

『高校生のための評論文キーワード100』ちくま新書 2005

『思考のトポス 現代哲学のアポリアから』新曜社 2006

『賢者と羊飼い フーコーとパレーシア』筑摩書房 2008

『フーコー生権力と統治性』河出書房新社 2010

『フーコー思想の考古学』新曜社 2010

『正義論の名著』ちくま新書 2011

『ハンナ・アーレント 〈世界への愛〉 その思想と生涯』新曜社 2013

『自由の哲学者カント カント哲学入門「連続講義」』光文社 2013

『フロイト入門』筑摩選書 2015

『アレント入門』ちくま新書 2017

翻訳:

コリン・ウィルソン『殺人狂時代の幕開け』二木麻里共訳 青弓社 1994

コリン・ウィルソン『情熱の殺人』二木麻里共訳 青弓社 1994

コリン・ウィルソン『殺人の迷宮』二木麻里共訳 青弓社 1994

- コリン・ウィルソン『獵奇連續殺人の系譜』二木麻里共訳 青弓社 1994
- J.バーナウアー『逃走の力 フーコーと思考のアクチュアリティ』彩流社 1994
- ペギー・リーヴズ・サンディ『聖なる飢餓 力ニバリズムの文化人類学』青弓社 1995
- エマニュエル・レヴィナス『超越と知解可能性 哲学と宗教の対話』彩流社 1996
- ジークムント・フロイト『自我論集』竹田青嗣編 ちくま学芸文庫 1996
- フロイト『エロス論集』(編訳) ちくま学芸文庫 1997
- ミシェル・フーコー『精神疾患とパーソナリティ』ちくま学芸文庫 1997
- 『メルロ=ポンティ・コレクション』(編訳) ちくま学芸文庫 1999
- フーコー『真理とディスクール パレーシア講義』筑摩書房 2002
- 『発言 米同時多発テロと23人の思想家たち』編訳 朝日出版社 2002
- オギュスタン・ベルク『風土学序説
文化をふたたび自然に、自然をふたたび文化に』筑摩書房 2002
- ニコラス・ファーン『考える道具』角川書店 2003
- ジョルジュ・バタイユ『呪われた部分 有用性の限界』ちくま学芸文庫 2003
- スティーブン・ロー『フィロソフィー・ジム
「考える脳」をつくる19の扉』ランダムハウス講談社 2003
- ロジェ=ポル・ドロワ、ジャン=フィリップ・ド・トナック『ギリシア・ローマの奇人たち 風変わりな哲学入門』紀伊國屋書店 2003
- エレン・メイクシンズ・ウッド『資本の帝国』紀伊國屋書店 2004
- バーナード・ルイス『聖戦と聖ならざるテロリズム
イスラームそして世界の岐路』紀伊國屋書店 2004
- ジャック・デリダ『パピエ・マシン』ちくま学芸文庫 2005
- イマヌエル・カント『永遠平和のために・啓蒙とは何か』光文社古典新訳文庫 2006
- スティーブン・ロー『北極の北には何がある?
「考える脳」をつくる哲学トレーニング19』ランダムハウス講談社 2006
- 『考える力をつける哲学問題集』ちくま学芸文庫 2013
- ハンナ・アーレント『責任と判断』ジェローム・コーン編、筑摩書房
2007／ちくま学芸文庫 2016
- フロイト『幻想の未来 文化への不満』光文社古典新訳文庫 2007
- フランシス・ウィーン『マルクスの『資本論』』ポプラ社(名著誕生) 2007

クリストファー・ヒッチンス『トマス・ペインの『人間の権利』』ポプラ社（名著誕生）2007

モーリス・ブランショ『書物の不在』月曜社 2007

フロイト『人はなぜ戦争をするのか エロスとタナトス』光文社古典新訳文庫 2008

ルソー『人間不平等起源論』光文社古典新訳文庫 2008

ルソー『社会契約論・ジュネーヴ草稿』光文社古典新訳文庫 2008

フーコー『わたしは花火師です フーコーは語る』ちくま学芸文庫 2008

ライダー・デュー『ドゥルーズ哲学のエッセンス 思考の逃走線を求めて』新曜社 2009

マックス・ウェーバー『職業としての政治／職業としての学問』日経BP社 2009

ニーチェ『善悪の彼岸』光文社古典新訳文庫 2009

ニーチェ『道徳の系譜学』光文社古典新訳文庫 2009

マックス・ウェーバー『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』日経BP社 2010

カント『純粹理性批判』（全7巻+別巻）光文社古典新訳文庫、2010-2012

『フロイト文学・思想論集』光文社古典新訳文庫、2011

フロイト『ドストエフスキイと父親殺し』光文社古典新訳文庫、2011

マルクス『資本論 経済学批判』（第1期全4冊）日経BP社、2011-2012

カント『道徳形而上学の基礎づけ』光文社古典新訳文庫、2012

カント『実践理性批判』（全2巻）光文社古典新訳文庫、2013

マルクス『ユダヤ人問題に寄せて/ヘーゲル法哲学批判序説』光文社古典新訳文庫、2014

ポール・ジョンソン『ソクラテス われらが時代の人』日経BP社 2015

マルティン・ハイデッガー『存在と時間』（全8巻）
光文社古典新訳文庫、2015-刊行中

目录: 第1部 超越論的な原理論(超越論的な論理学
超越論的な分析論)

・・・・・ (收起)

[純粹理性批判 <2>](#) [_下载链接1](#)

标签

认识论

形而上学

康德

哲学

评论

[純粹理性批判 <2> 下载链接1](#)

书评

[純粹理性批判 <2> 下载链接1](#)